

令和 6 年度前期全学教育センター「学生による授業アンケート」の結果

信州大学全学教育センター点検評価・FD 委員会

全学教育センターでは、令和 6 年度前期に「学生による授業アンケート」を原則として学期最後の授業日に行い、対象科目全てを WEB にて実施した。

アンケートの質問項目は、以下のとおりである。

<アンケート質問項目>

- 1-1. 必修・選択の別を記入して下さい。（2 択） ※1-1. の選択肢（必修，選択）
- 1-2. この授業が掲げた目標に、あなたは到達しましたか。（5 択）
- 1-3. 学習を進める上で、シラバスは役に立ちましたか。（5 択）
- 1-4. 内容を理解する上で適切な授業外学習が課されましたか。（5 択）
- 1-5. この授業のために、あなたは一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。（5 択）
※1-5. の選択肢（3 時間以上，2 時間以上 3 時間未満，1 時間以上 2 時間未満，30 分以上 1 時間未満，30 分未満）
- 1-6. この授業に対するあなたの態度は良かったですか（欠席をしない，課題等を期限内に提出する，私語・居眠りをしない，質問をするなど，積極的に受講しましたか）。（5 択）
- 1-7. あなたは、この授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。（5 択）
- 1-8. この授業を受けて、あなたができるようになったことや学んだことを書いてください。（自由記述）
- 1-9. この授業を受けて、あなたにとってもっとも価値があったもの・ことを書いてください。（自由記述）
- 2-1. 教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。（5 択）
- 2-2. 教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。（5 択）
- 2-3. 教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか。（5 択）
- 2-4. 教員は、シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。（5 択）
- 2-5. 教員は、学生の理解度（小テスト，リアクションペーパー，口頭など）を確認しながら進めましたか。（5 択）
- 2-6. この授業について、改善すべきと思った事，教員が工夫をしていると思った事，その他，意見，要望等がありましたら，書いてください。（自由記述）
- 2-7. この授業では、15 回（1 単位の授業の場合は 8 回）の授業時間が確保されていましたか。（3 択）
- 2-8. この授業では、「学修の補充の対象とする事由」に該当した際に、学修の補充を受けましたか。（3 択）

全学教育センター点検評価・FD 委員会では、センター各教員から Google フォーム上で寄せられたアンケート実施にかかる報告や意見を踏まえて、アンケート結果の検討・解析を行った。

1. はじめに

令和6年度前期アンケートは、全学教育センターで実施されるすべての授業を受講する延べ27,829名の学生を対象として実施された。その結果、対象延べ人数の48%に当たる延べ13,224名から回答を得た(8/9集計時)。回答率は、昨年度の同時期と比較すると、2ポイント高い結果となった。

アンケート項目は、前ページの枠内の17項目である。そのうち、項目1-1~1-9は高等教育研究センターの設定した項目で、主として学生自身に関する質問である。項目2-1~2-8は学生から見た授業および教員に関する質問である。1-1~1-9の項目において、自由記述である項目1-8・1-9・2-6を除いた項目を数値化して、以下の図1~3のように、授業タイプ別に集計した。

なお、項目2-7及び2-8は令和5年度から新たに加わったものである。令和5年度から「信州大学における授業の出席に関する要項」が実施され、「学生は、履修する授業の全ての回に出席することが基本」となった。また、「学修の補充の対象とする事由」に該当した際に、学生からの申し出があれば当該授業時間分の学修について補充をして、履修上の不利益とならないよう配慮することが定められた。新しい制度が実施できているかを確認するため、設問が追加された。図4に授業時間の確保、図5に学修の補充に関して全ての授業の回答結果を示している。

図1【講義科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）
 開講年度： 令和6年度 対象期間： 前期 授業種別： 講義
 集計人数(実数)： 7933 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。						
2	授業目標に到達しましたか。						
3	シラバスは役に立ちましたか。						
4	適切な授業外学習が課されましたか。						
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。						
6	あなたの態度は良かったですか。						
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。						
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述					
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述					
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか						
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか						
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか						
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか						
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか						
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述					

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図2【演習科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）
 開講年度： 令和6年度 対象期間： 前期 授業種別： 演習
 集計人数(実数)： 739 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。	738						
2	授業目標に到達しましたか。	316	377				325	
3	シラバスは役に立ちましたか。	252	337			112	281	
4	適切な授業外学習が課されましたか。	398		284			37	
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	154	215	196	78	96		
6	あなたの態度は良かったですか。	362		308			57	
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	438		260			30	
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか	508			200		26	
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか	465		222		30	4	
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか	438		234		46	4	
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか	403		283		36	4	
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか	333		306		68	24	
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述						

青：強くそう思う，水色：そう思う，緑：どちらでもない，ピンク：そう思わない，赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修，水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満，水色：30分以上～1時間未満，緑：1時間以上～2時間未満，ピンク：2時間以上～3時間未満，赤：3時間以上

図3【外国語科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）
 開講年度： 令和6年度 対象期間： 前期 授業種別： 外国語
 集計人数(実数)： 3990 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
1	必修・選択の別を記入して下さい。	3761						229
2	授業目標に到達しましたか。	1240	2343			292	75	
3	シラバスは役に立ちましたか。	1263	1941			594	44	
4	適切な授業外学習が課されましたか。	1749	1943			229	75	
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	795	1841	1091	206	75		
6	あなたの態度は良かったですか。	1718	1864			310	75	
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	1517	2002			342	75	
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述						
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述						
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか	2408	1438			100	75	
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか	2296	1416			201	75	
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか	2109	1533			273	75	
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか	1950	1784			208	75	
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか	2111	1606			204	75	
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述						

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図4.授業時間の確保(令和6年前期 全授業)

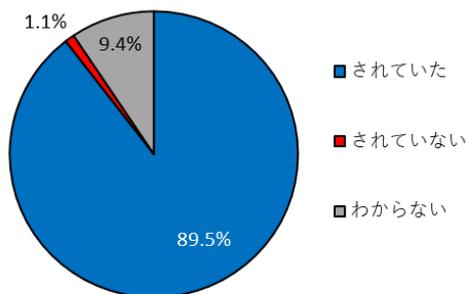
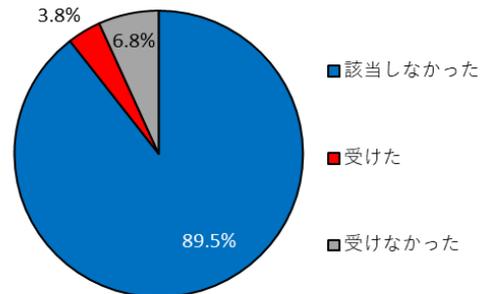


図5.学修の補充(令和6年度前期 全授業)



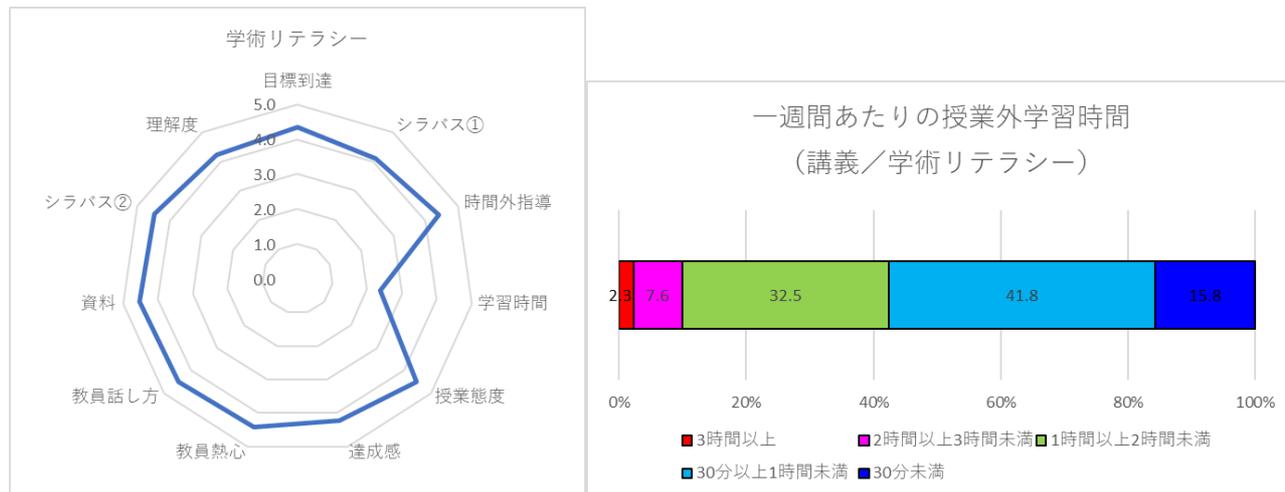
2. 基盤系（学術リテラシー，データサイエンスリテラシー，統計・科学史・現代社会論，健康）

[学術リテラシー]

「学術リテラシー」では、「教員の話し方」，「資料等見やすさ」，「シラバスに沿った授業」に関して高い値を示した。一方で，「シラバスが役に立ったか」，「達成感」，「学生の理解度確認」についてはやや低めの傾向を示した。

「教員の熱意・意欲」と「達成感」の間では，正の強い相関が認められた。また，「適切な授業外学習が課されていたか」と「達成感」の間では正の相関関係が認められた。

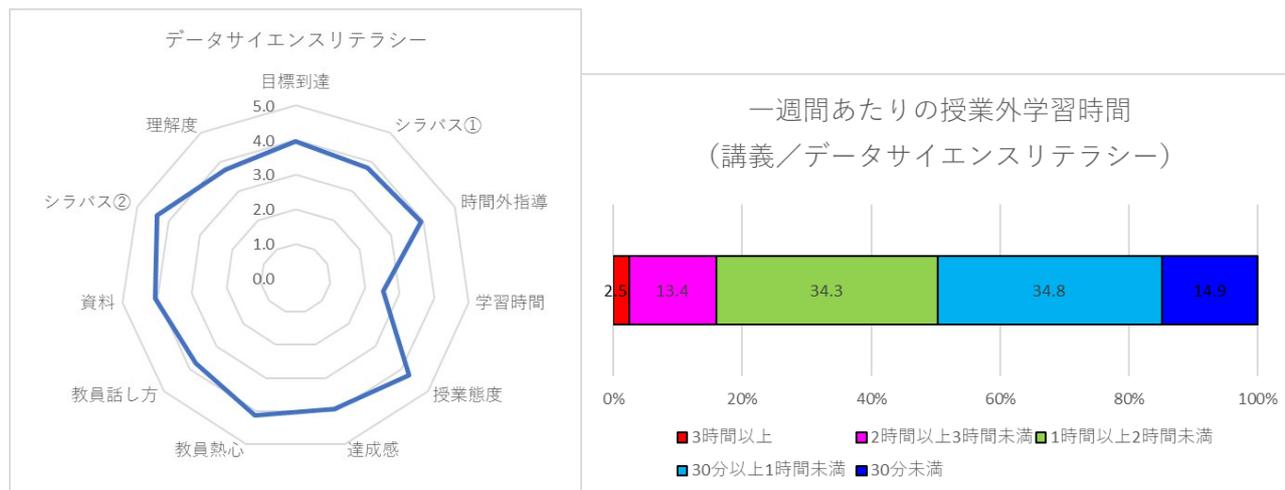
一週間あたりの授業外学習時間に関しては，約60%が1時間未満であった。



[データサイエンスリテラシー]

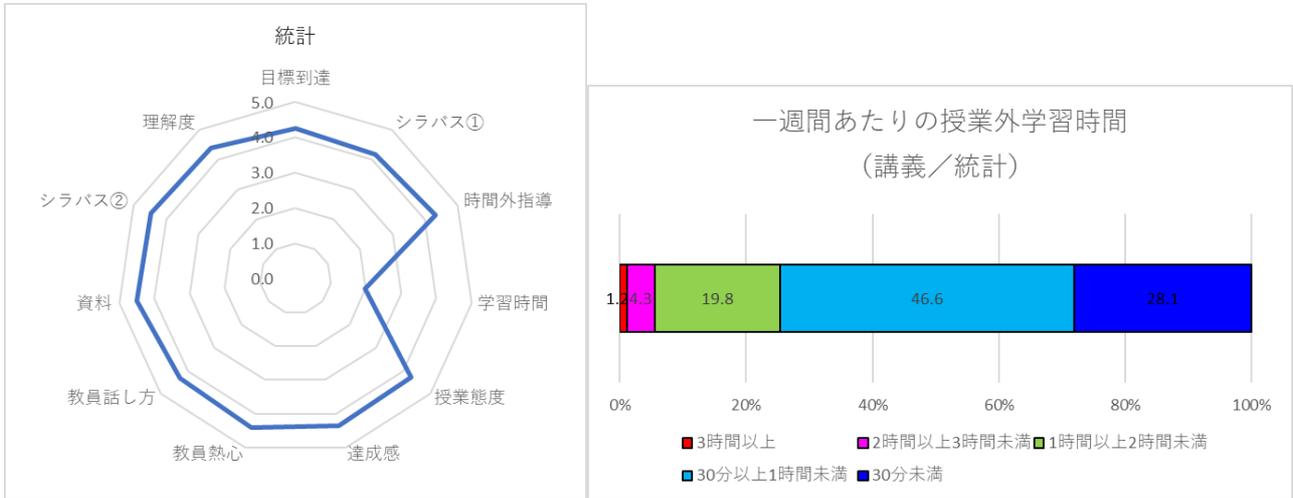
「データサイエンスリテラシー」は，令和5年度に新設された科目（区分）である。全8回すべての授業をオンデマンド形式で実施しているため，教員と学生との接触が多いとは言えない。そのためなのか，他の区分と比較して，全体的に若干ネガティブな回答傾向を示している。

「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」などで強い相関が見られたものの，サンプル数が6（クラス）と少ないため，本調査のみで傾向を把握することは難しい。一週間あたりの授業外学習時間に関して，回答者全体の約50%が1時間未満であった。



[統計]

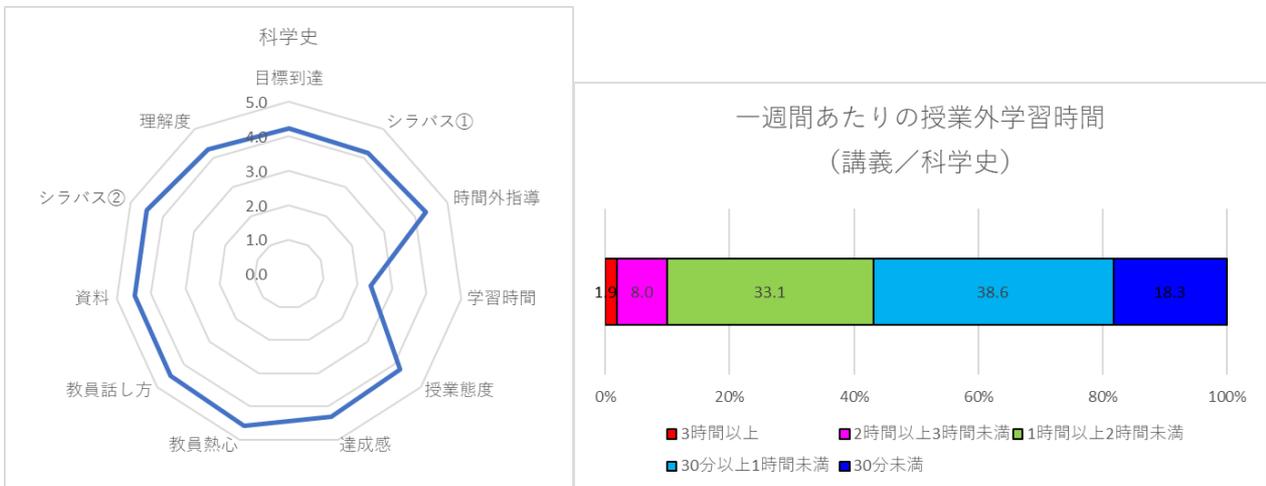
[統計]では、講義科目全体の平均と概ね同様の結果が得られた。一週間あたりの授業外学習時間は、7割近くが1時間未満である。項目間の相関については、「教員の熱意・意欲」と「達成感」の間に正の相関が見られた。他の項目は特に強い相関はない。



[科学史]

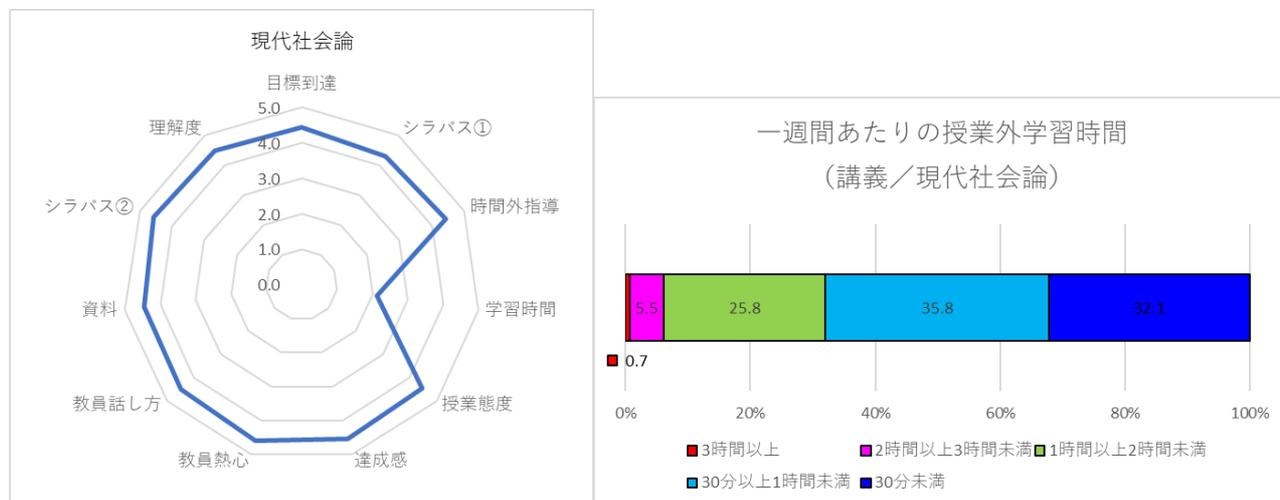
[科学史]では、ほぼ全ての項目において、講義科目全体の結果と同様の傾向を示した。「教員の熱意・意欲」と「達成感」との間に正の相関関係が認められた。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約57%が1時間未満であった。



[現代社会論]

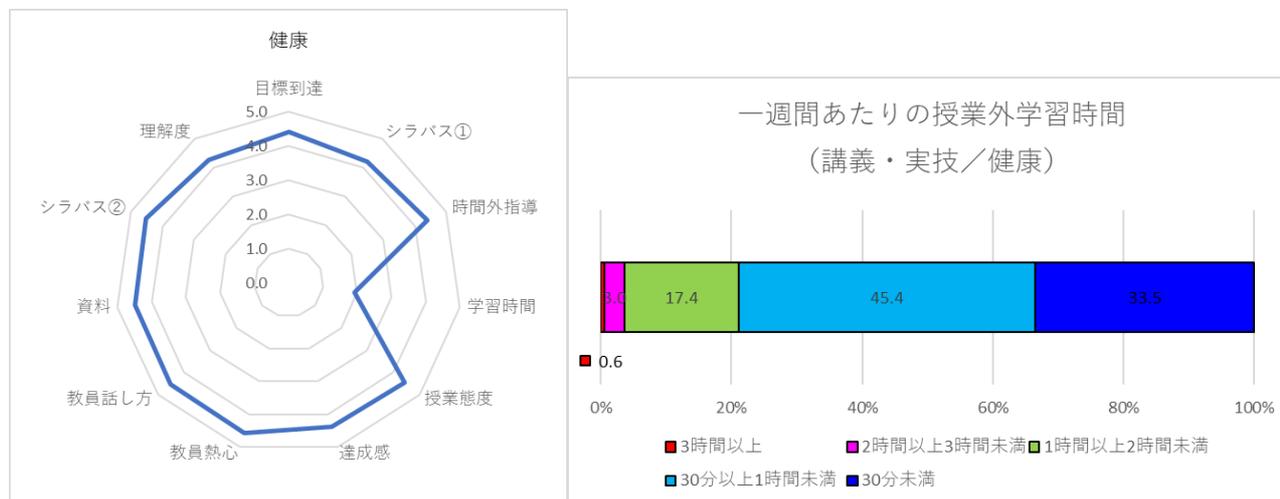
「現代社会論」は、「達成感」、「教員の熱意・意欲」および「シラバスに沿った授業」で高い値を示した。「適切な授業外学習時間」と「授業外学習時間」の間に強い相関が認められた。一週間あたりの「授業外学習時間」が30分未満の学生の割合が約32%、1時間未満が約68%と、昨年度よりも減少している。



[健康]

「健康」では、ほぼ全ての項目において、全体の傾向と一致していた。また、「教員の熱意・意欲」と「達成感」との間に正の相関関係が認められた。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約80%が1時間未満であった。

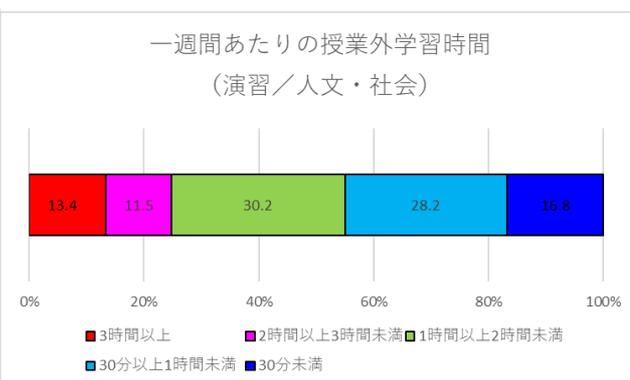
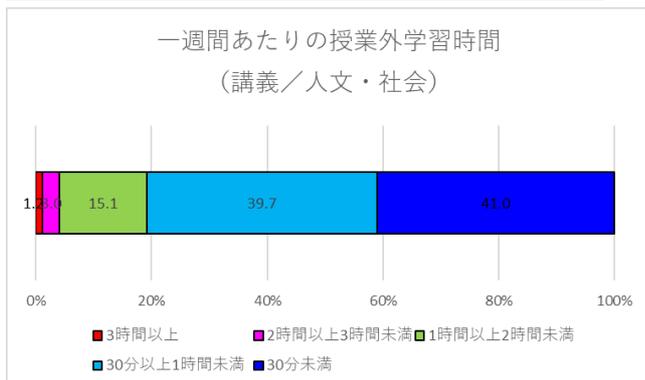
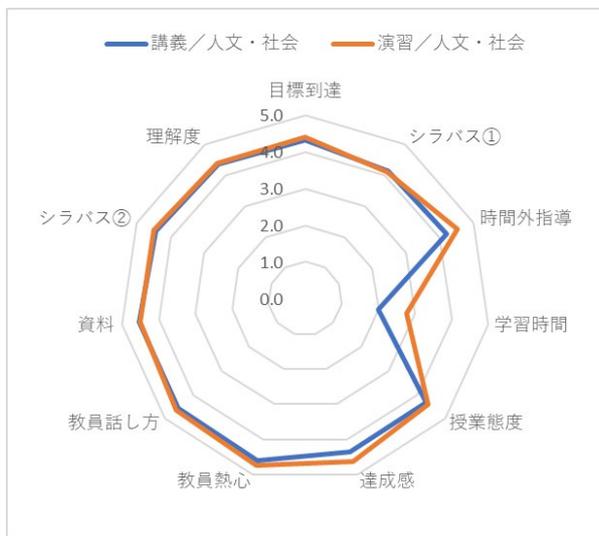


3. 教養系

[人文・社会]

[人文・社会]では、講義科目、演習科目ともにほぼ全ての調査項目において、全体の結果と同様の傾向を示した。一週間あたりの「授業外学習時間」に関して、講義科目では1時間未満という回答が大半であるのに対して、演習科目では1時間以上という回答が5割強を占めた。

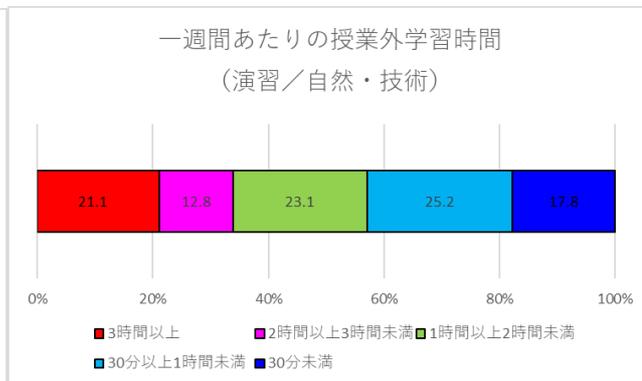
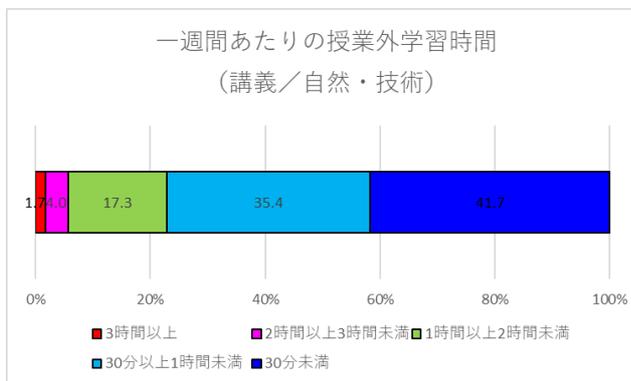
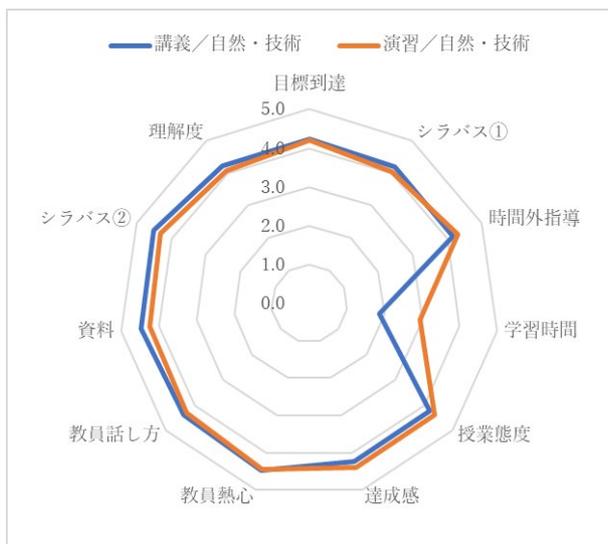
講義では、「クラスサイズ(受講登録者数)」と「達成感」との間には相関関係はなかった。演習では、「適切な授業外学習」と「達成感」の間に中程度の相関が見られた一方、一週間あたりの「授業外学習時間」と「達成感」との間には相関関係は見出せなかった。



[自然・技術]

[自然・技術] では、一週間あたりの授業外学習時間を除くすべての項目において、講義科目では講義科目全体の平均値とほぼ同様の結果となり、演習科目では演習科目全体の平均値とほぼ同様の結果となった。一週間あたりの授業外学習時間について、講義科目では回答者全体の約 75%が 1 時間未満であり他区分と比較して短く、演習科目では回答者全体の約 35%が 2 時間以上であり他区分と比較して長い時間を回答していた。

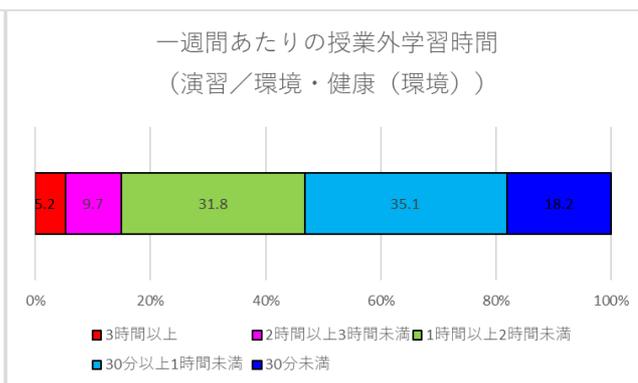
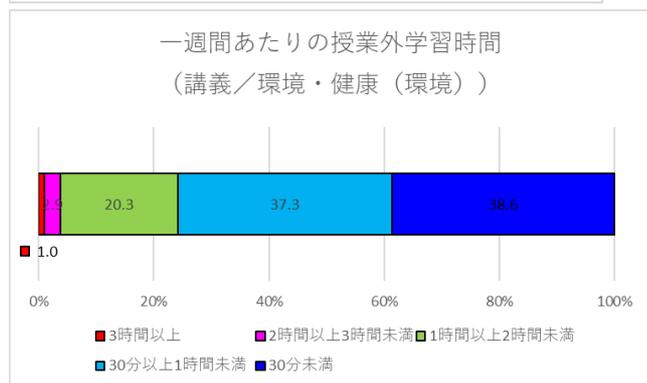
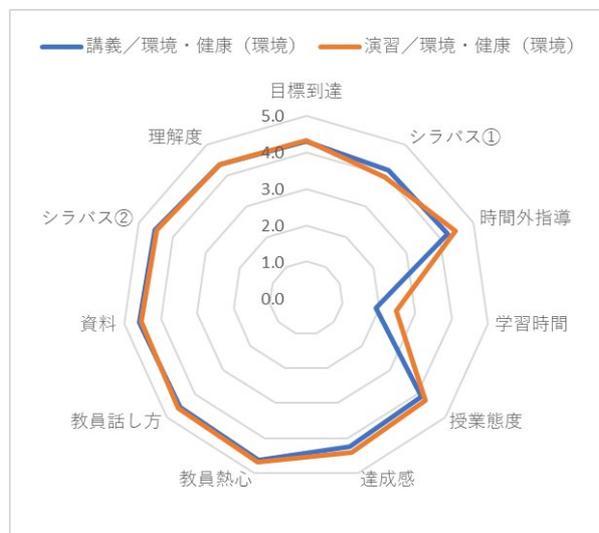
講義、演習ともに、「達成感」と「教員の熱意・意欲」、および「達成感」と「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間に、比較的強い正の相関が見られた。



[環境・健康（環境）]

[環境・健康（環境）] では、ほぼ全ての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。ただし、一週間あたりの「授業外学習時間」は講義で約 75%、演習で約 53%の学生が1時間未満と回答している。

講義科目、演習科目とも、「適切な授業外学習」と「達成感」の間に相関関係が認められる。講義では、「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」との間には相関関係はなかった。

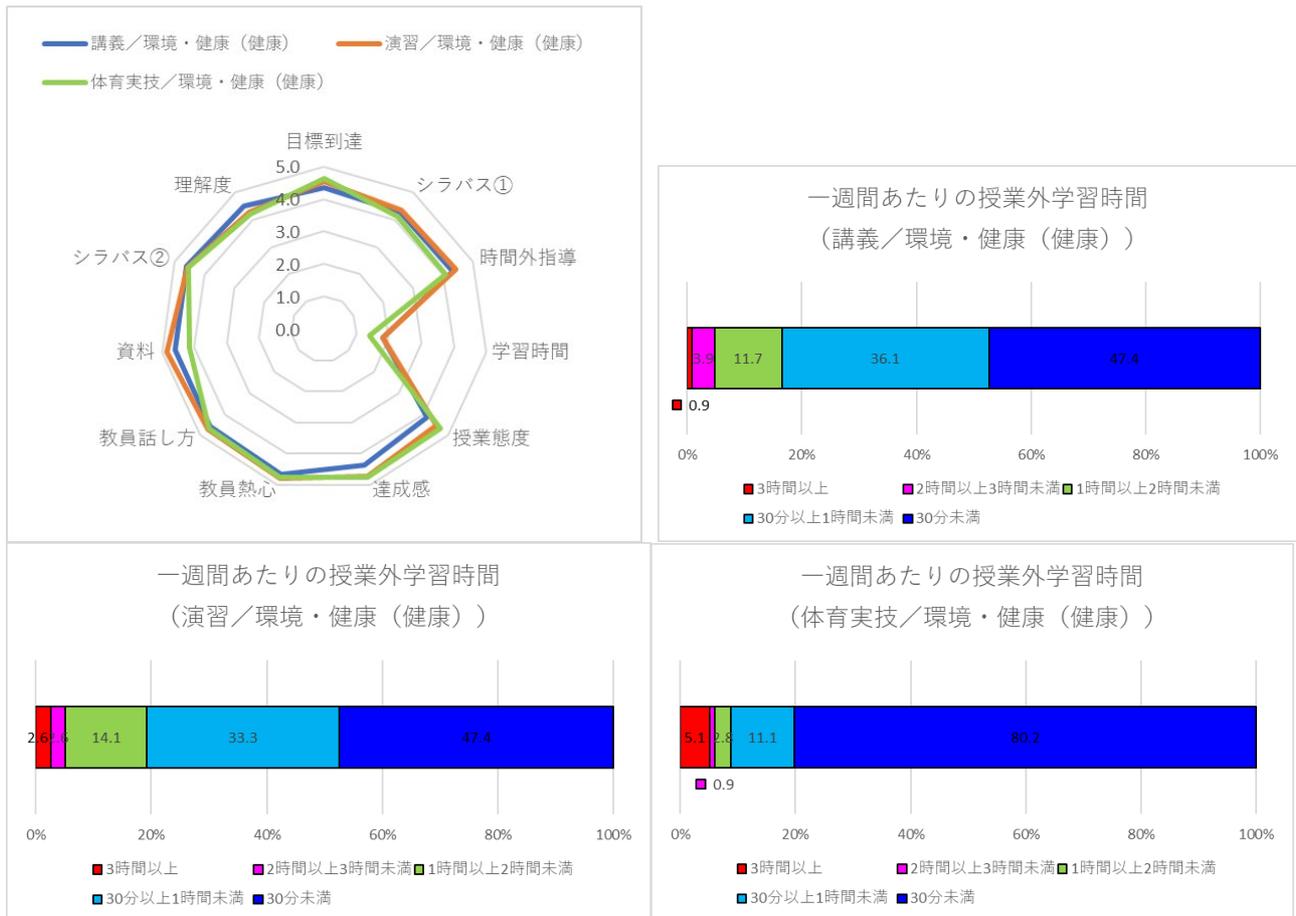


[環境・健康（健康）]

[環境・健康（健康）]では、講義科目と演習科目は同様の傾向であり、講義科目全体と同様であった。実技科目では、「資料」と「学習時間」の値が講義科目と演習科目に比べて低かった。

各項目の相関について、講義科目では「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」、
「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業時間外学習」、「達成感」と「授業時間外学習」との間に正の相関関係が認められた。演習科目では、「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」、「達成感」と「授業時間外学習」との間に正の相関関係が認められた。

一週間あたりの授業外学習時間に関しては、講義科目では約 85%、演習科目では約 80%、実技科目では約 90%が 1 時間未満であった。



4. 外国語科目

[英語]

英語 1 年次総括

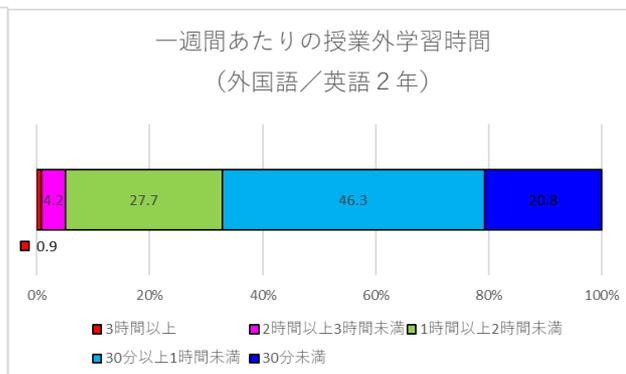
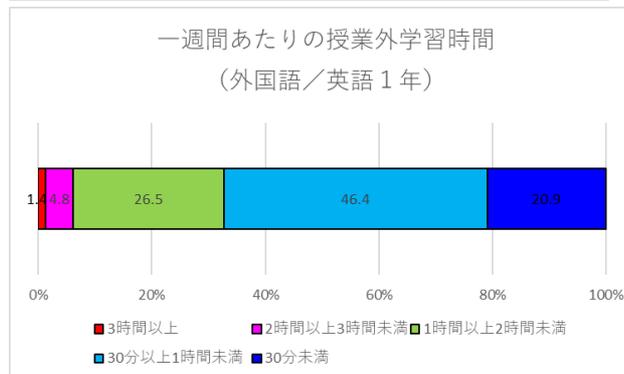
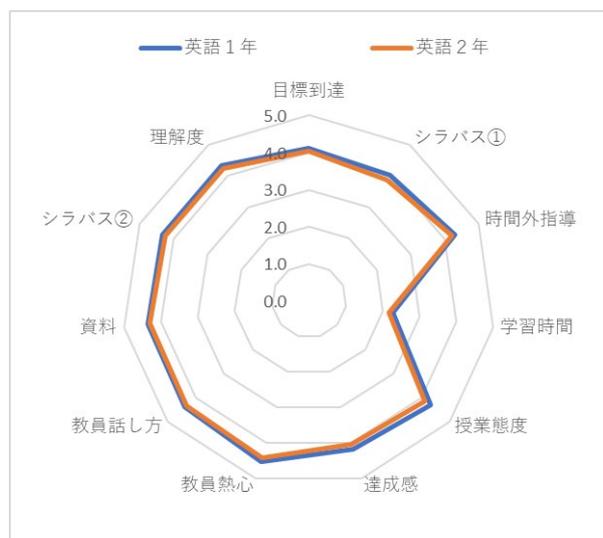
今年度は、英語 1 年次と 2 年次の回答に同様の傾向が見られ、違いはほとんどなかった。

「達成感」と「教員の熱意・意欲」との間、また「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に相関が認められた。「適切な授業外学習時間が課されていたか」と実際の授業外学習時間との間には、弱い相関が見られた。

英語 2 年次総括

英語 1 年次と同様に「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間、また「達成感」と「教員の熱意・意欲」との間に相関が認められた。「クラスサイズ」と「達成感」の間には、弱い負の相関が見られた。

英語 1, 2 年次ともに、一週間あたり 1 時間以上の「授業外学習時間」を確保していると回答した学生が 32%程度となっており、2 年続けて減少傾向にある。

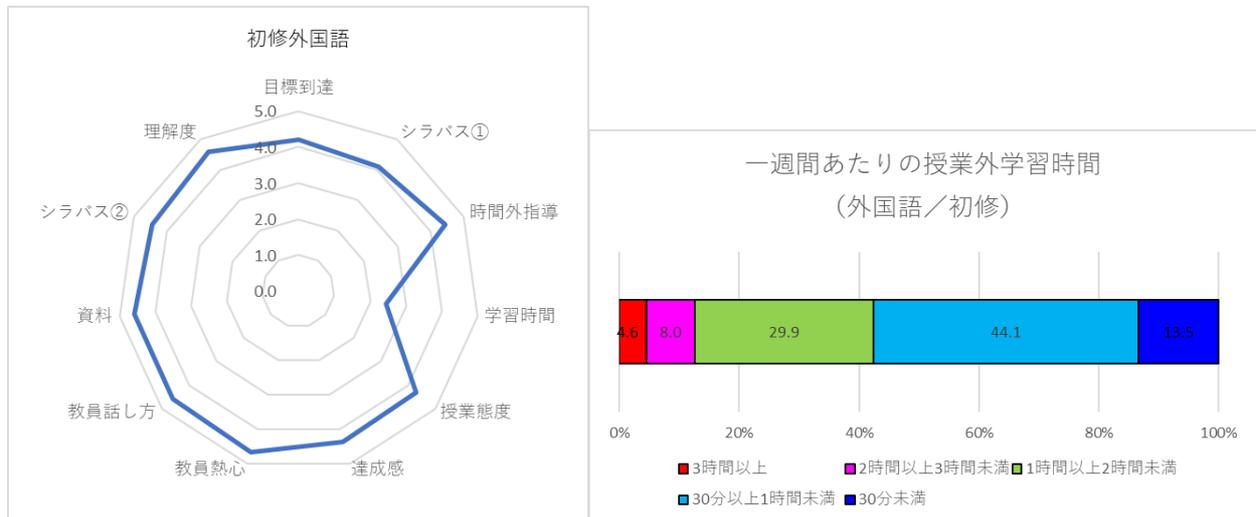


[初修外国語]

[初修外国語]では、「教員の熱心度」，「教員の話し方」，「資料等見やすさ」，「理解度」に関して高い値を示した。一方で，「シラバスが役に立ったか」，「目標への到達」，「授業態度」についてはやや低めの傾向を示した。

「適切な授業外学習が課されていたか」と「達成感」の間では正の相関関係が認められたが，「授業外学習時間」と「達成感」には相関は見られなかった。

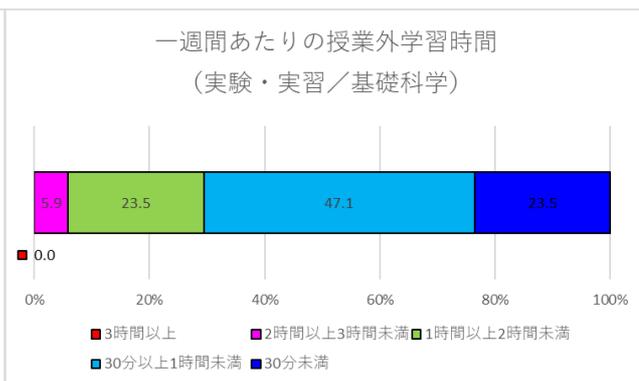
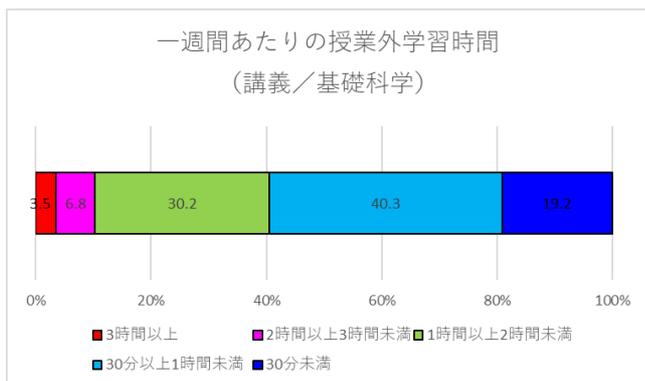
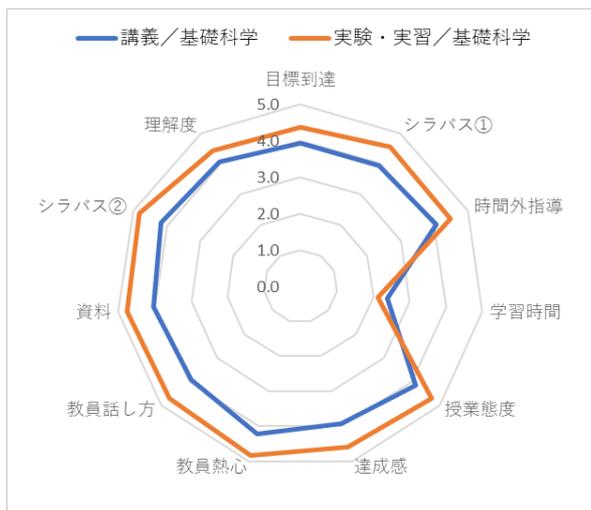
一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては，1時間未満の学生が約60%を占めている。



5. 基礎科学科目

〔基礎科学科目〕（講義）は、「達成感」や「授業の目標を達成したか」、「教員の話し方」など、いくつかの項目で値が講義科目全体の平均値を下回っている。一週間あたりの授業外学習時間は講義科目全体の平均をやや上回っている。「教員の熱意・意欲」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」の間には相関が見られる。他の項目は特に強い相関はない。

〔基礎科学科目〕（実験・実習）はサンプル数が少ないため、項目間の相関はわからない。



6. まとめ

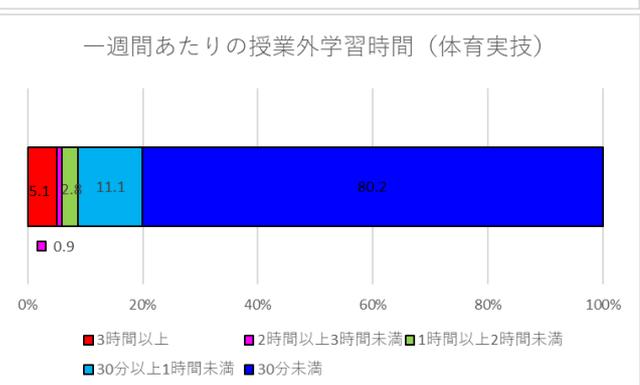
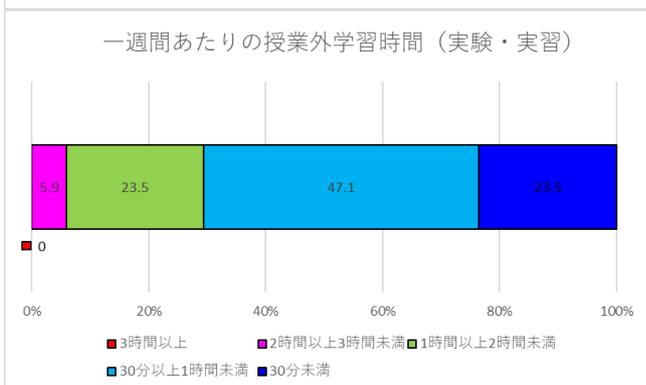
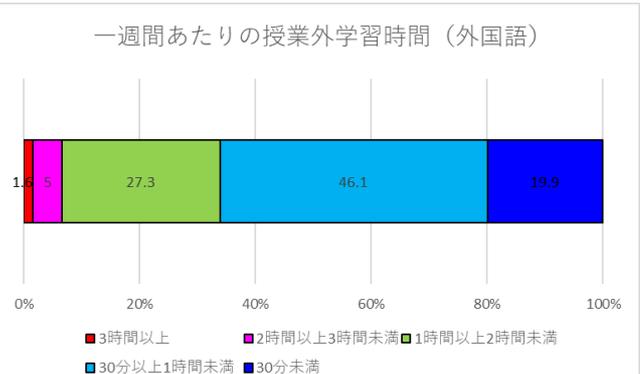
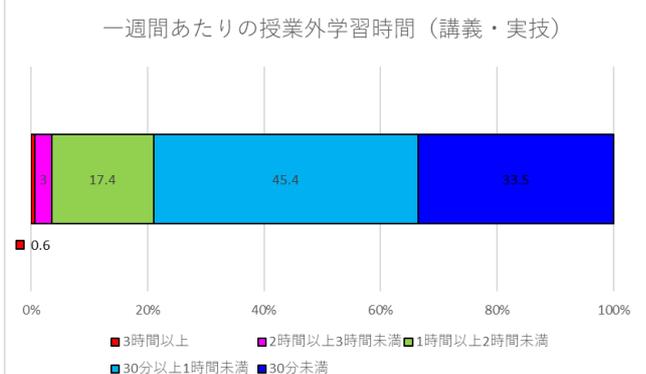
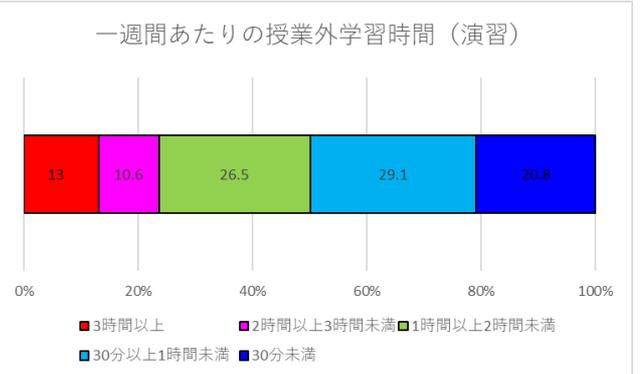
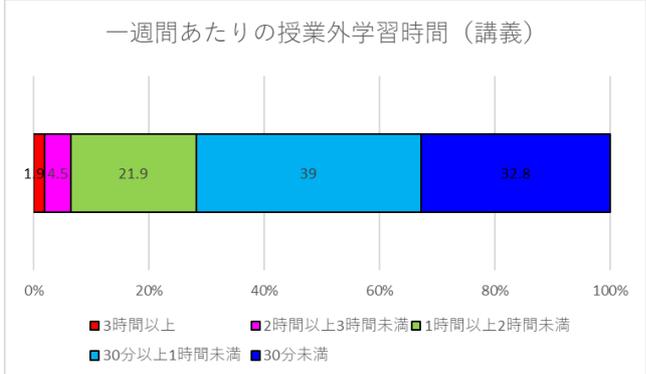
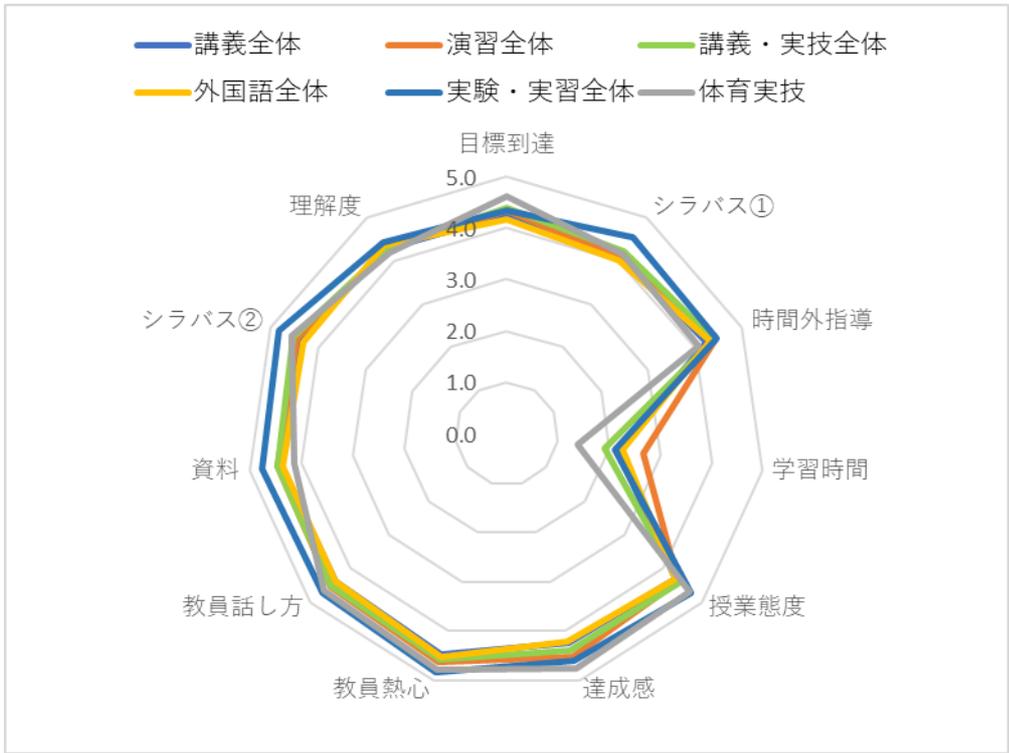
講義科目、演習科目、外国語科目に大別した集計結果は、図1～3の通りである。学生自身について答える項目（番号2～7）においては、「授業態度」、「達成感」の項目で肯定的なポイントが高い。学生が行う「授業外学習時間」は、演習科目において、1時間以上の緑、ピンク、赤の割合が高く、一昨年、昨年同時期と比べても上昇している。授業および教員に関する項目（番号10～14）においては、例年以上に「教員の熱心度」のポイントが高く、全体として熱心な授業が行われていることがうかがえる。全ての授業において規定の授業時間は確保されており、必要に応じて授業時間分の学修の補充措置がなされている。しかし、図5から一部に学修の補充を受けなかったという回答も見られた。

各科目区分の11項目に関する回答の傾向は、以下のレーダーチャートのように、科目区分間ではほぼ同じ傾向を示す。大学設置基準によって必要とされる授業時間の3倍の予習・復習時間を基準とすると、これまで同様、「授業外学習時間」が他の項目と比較して大きく下回る結果となっている。ただし、さきの指摘と重なるが、演習科目に限っては1時間以上という回答が5割を占めていた。

基盤系の科目区分では、全ての調査項目において、他の講義科目とほぼ同等の結果であった。ただし、データサイエンスリテラシーに関しては「授業外の学習時間」は長いものの、「達成感」を感じている学生はやや少ないことについて留意が必要である。教養系では、[人文・社会]、[自然・技術]、[環境・健康]の各科目区分における回答は同じ傾向を示している。「授業外学習時間」のポイントにおいては、演習科目は全般に高いが、その中でも[人文・社会]が高い。[環境・健康]のうち体育実技では、学生の「授業態度」、「達成感」、「教員の熱心さ」に関するポイントが高い。外国語科目については「適切な授業外学習」と「授業外学習時間」におけるポイントが安定している。基礎科学では、講義と実験・実習とも「教員の熱心度」が高い反面、講義では、学生が感じる「達成感」のポイントがやや低い。

アンケート回答率に関しては年々着実に改善している。その中でも環境・健康（環境）の講義科目の回答率は62%を示し、講義全体の平均値より17ポイント高く、一昨年、昨年の同時期よりも上昇傾向にある。引き続き、アンケート回答率の向上に協力をお願いしたい。

アンケートの自由記述部分に書かれた意見に対しては、授業担当者は学内ポータルサイトより担当科目の回答状況を確認し、必要に応じて回答している。本総括は全学教育センターの教員会議において口頭で報告・確認し、ここに公表するものである。



共通教育授業アンケート(R6前期)平均値一覧

集計区分		受講登録者数 (人)	回答者数 (人)	回答率	設問1 必修・選択	設問2 目標への 到達	設問3 シラバス は役に 立ったか	設問4 適切な 授業外学 習	設問5 授業外学習 時間	設問6 授業態度	設問7 達成感を得 られたか	設問10 教員の熱心度	設問11 教員の話し 方	設問12 資料等 見易さ	設問13 シラバスに 沿った授業	設問14 学生の理 解度確認
基盤系	学術リテラシー	2067	766	37.1%	0	4.3	4.1	4.4	2.4	4.5	4.2	4.4	4.5	4.5	4.5	4.2
	データサイエンスリテラシー	1021	201	19.7%	0	3.9	3.8	3.9	2.5	4.3	3.9	4.1	3.8	4.1	4.4	3.7
	統計	765	253	33.1%	0	4.3	4.2	4.3	2.0	4.3	4.4	4.4	4.3	4.5	4.5	4.4
	科学史	604	311	51.5%	0	4.2	4.2	4.3	2.4	4.2	4.3	4.6	4.5	4.5	4.5	4.3
	現代社会論	961	419	43.6%	0	4.4	4.3	4.4	2.1	4.4	4.5	4.6	4.5	4.5	4.6	4.5
健康	997	328	32.9%	0	4.4	4.2	4.4	1.9	4.4	4.4	4.6	4.5	4.5	4.5	4.3	
教養系	講義・実技	3693	1555	42.1%	0	4.3	4.1	4.2	2.0	4.3	4.3	4.6	4.6	4.5	4.4	4.4
	人文・社会	532	262	49.2%	0	4.4	4.1	4.5	2.8	4.4	4.6	4.7	4.6	4.5	4.5	4.4
	演習	2222	1082	48.7%	0	4.2	4.2	4.2	1.9	4.2	4.2	4.5	4.4	4.5	4.5	4.2
	自然・技術	381	242	63.5%	0	4.2	4.0	4.3	2.9	4.4	4.4	4.5	4.3	4.3	4.3	4.1
	講義	1691	1049	62.0%	0	4.3	4.2	4.2	1.9	4.1	4.2	4.6	4.6	4.6	4.5	4.3
	演習	253	154	60.9%	0	4.3	4.0	4.5	2.5	4.3	4.4	4.7	4.6	4.5	4.5	4.4
	環境・健康(環境)	338	230	68.0%	0	4.3	4.3	4.3	1.8	4.2	4.4	4.7	4.6	4.6	4.6	4.5
	演習	138	78	56.5%	0	4.5	4.4	4.4	1.8	4.5	4.7	4.8	4.7	4.8	4.6	4.3
環境・健康(健康)	479	217	45.3%	0	4.6	4.1	4.1	1.4	4.7	4.7	4.8	4.7	4.1	4.6	4.2	
外国語	英語1年	4163	2431	58.4%	0	4.1	4.0	4.3	2.3	4.3	4.2	4.5	4.4	4.4	4.3	4.3
	英語2年	2070	1038	50.1%	0	4.0	3.9	4.2	2.2	4.1	4.0	4.4	4.3	4.3	4.2	4.3
	初修外国語	950	521	54.8%	0	4.2	4.1	4.4	2.5	4.3	4.4	4.7	4.6	4.6	4.5	4.6
基礎科学科目	講義	3243	1680	51.8%	0	3.9	3.9	4.1	2.4	4.2	3.9	4.2	3.9	4.0	4.2	4.1
	実験・実習	56	17	30.4%	0	4.4	4.5	4.5	2.1	4.7	4.6	4.8	4.7	4.8	4.8	4.4
講義全体		17780	7933	44.6%	0	4.3	4.1	4.3	2.2	4.3	4.2	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3
演習全体		1334	739	55.4%	0	4.3	4.1	4.4	2.7	4.4	4.5	4.6	4.5	4.5	4.4	4.3
講義・実技全体		997	328	32.9%	0	4.4	4.2	4.4	1.9	4.4	4.4	4.6	4.5	4.5	4.5	4.3
外国語全体		7183	3990	55.5%	0	4.2	4.0	4.3	2.3	4.3	4.2	4.5	4.4	4.4	4.3	4.4
実験・実習全体		56	17	30.4%	0	4.4	4.5	4.5	2.1	4.7	4.6	4.8	4.7	4.8	4.8	4.4
体育実技		479	217	45.3%	0	4.6	4.1	4.1	1.4	4.7	4.7	4.8	4.7	4.1	4.6	4.2